

情報通信人材研修

(1)	コース番号	T O 1 0	
(2)	コース名称	Python チュートリアル	
(3)	受講料	会員：55,000 円、 一般：85,000 円	
(4)	達成目標 または育成目的	AI やデータサイエンスで使用するプログラムは Python が主流です。その Python の基礎文法を一から学習します。 一般社団法人 Python エンジニア育成推進協会が実施している民間試験の初級レベルに該当する「Python3 エンジニア認定基礎試験」合格と同程度の知識を身につけます。	
(5)	前提知識 または受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ Python を初めて学習する方 ・ 何らかのプログラミング経験者 	
(6)	日 程	令和 4 年 10 月 5 日(水) ～ 7 日(金)	3 日間
(7)	時 間	10：00～17：40	20 時間
(8)	会 場	リモート形式 (Zoom)	
(9)	定 員	20 名	
(10)	講 師	氏 名	植松 健介
		所 属	株式会社 京葉情報システム
		略 歴	<p>小売系システムや社内システムの開発を経て、現在は製造業向け AI 開発に従事。中小製造業への IT 導入・開発支援を行うと共に IT 人材育成講師としての活動として「千葉県 I o T 推進ラボ主催・AI 実習講座」の講師を務める。</p> <p>「Python3 エンジニア認定基礎試験」の取得を契機に実業務でも Python を使用し、その知識と経験を活かした人材育成にも従事。</p>
(11)	内 容	第 1 日目	<ol style="list-style-type: none"> 1. Python とは 2. 環境の準備 3. 基礎文法 4. 四則演算と print 5. 変数とデータ型 6. 関数と引数 7. 制御構文
		第 2 日目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リストと range 関数 2. タプルと辞書型 3. 標準モジュール 4. ファイルの読み書き 5. エラーと例外 6. オブジェクト指向プログラム 7. クラスとインスタンス
		第 3 日目	<ol style="list-style-type: none"> 1. よく使われる標準モジュール 2. 並列処理 3. 演習問題 (今までの総まとめ) 4. Python3 エンジニア認定基礎試験の模擬試験
(12)	その他(使用機材等)	リモート講座受講用 P C (一人一台)	